



他県でインフルエンザが流行中！

他県では、定点医療機関からの報告により、インフルエンザ患者数が流行開始の目安を超え、流行期に入ったと発表されたようです。検出されたウイルスは A 型(H1N1pdm09、H3N2)および B 型(ビクトリア系統)で、今後全国的な広がりが懸念されています。

秋田県内ではまだ大きな流行は確認されていませんが、今後の感染拡大に備え、早めの予防対策が重要です。

◆ 予防のポイント

- ・ 手洗い・うがいをこまめに行いましょう
- ・ 咳エチケット(マスク着用・口元を覆う)を守りましょう
- ・ 室内の換気を心がけましょう
- ・ 体調不良時は無理をせず、早めに医療機関を受診しましょう
- ・ ワクチン接種を検討しましょう

子ども達の健康を守るため、日頃からの予防にご協力をお願いいたします。

注意 爪のトラブルを予防しましょう！

爪切りの曜日を決めて
習慣化するのがおすすめです。

- ◆ 砂遊びで、土や汚れが爪と指の間に入ってしまうとなかなか取れません。
- ◆ 汚れが爪と指の間に入ると細菌が繁殖し不衛生になり、病気を引き起こす原因にもなりかねません。
- ◆ 割れた爪にタオルや布団が引っかかってしまうと、そのまま爪がめくれてしまったりして痛い思いをする事になってしまうかもしれません。
- ◆ 赤ちゃんは爪で顔に傷をつけてしまうことも度々あります。
- ◆ 友達を引っかいてケガをさせてしまう危険性もあります。



10月10日は 目の愛護デー

生まれたときは明暗を感じる程度の子どもの視力が、大人並みの 1.0 くらいになるのが、6 歳ごろと言われます。子どもは視力に異常が生じて、自分で症状を訴えることは難しいこと。気になる様子が見られたら、眼科を受診しましょう。

こんなときは心配です

- 目を細めて見る
- 片目で見ると
- 顔を傾けて見る
- まぶしがる
- いつも涙ぐんでいる
- まぶたが下がっている



目の充血、 かゆみは 要注意！

結膜炎

子どもの目が充血している、目やにが出る、かゆがる……そんなときは、結膜炎かもしれません。主な原因は「ウイルス」「細菌」「アレルギー」の3つです。

ウイルス性



目が開かない
ほどの目やに

細菌性



黄色っぽい
目やにと充血

アレルギー性



とても強い
かゆみと充血

原因によって治療薬が違います。重症化することもあるので、自己判断せずに、病院へ行きましょう。

予防接種の注意点！

予防接種後は、緊張からくる疲れでストレスが溜まったり、副反応が出て体調が急変したりする場合がありますので、**保護者の方の管理下で様子を見てくださるようお願いいたします。**また、医療機関に予防接種の予約を入れる際は、お仕事の都合に合わせて、**午後3時過ぎに予約するのも有効な手段**かと思うしますので、ご協力をお願いいたします。

